

# 案内サービスロボットの 安全認証取得への取り組み

ロボット開発セクター 森田 裕介

1. 中小企業によるサービスロボット **認証取得の支援**
2. 先行開発した **案内ロボットの開発ノウハウの活用**
3. 安全認証取得に **必要な開発コストの軽減**に貢献

## 目的

サービスロボットの安全認証 (ISO 13482) を取得する作業は、中小企業にとって負担が大きい。本取り組みでは、都産技研が汎用的な案内サービスロボットを先行開発し、第3者認証機関から適合性評価を受ける。安全認証に対応した都産技研のロボットのコンセプトと設計を、中小企業が製品化するロボットへ継承することによって、認証取得のコストの負担軽減を図る。

## 内容

### ポイント1

#### コンセプトと設計の 技術移転

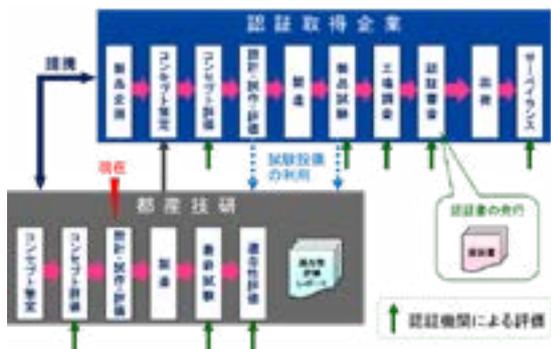


図1. 開発と認証取得の流れ

### ポイント2

#### コンセプトの明確化 に必要な項目

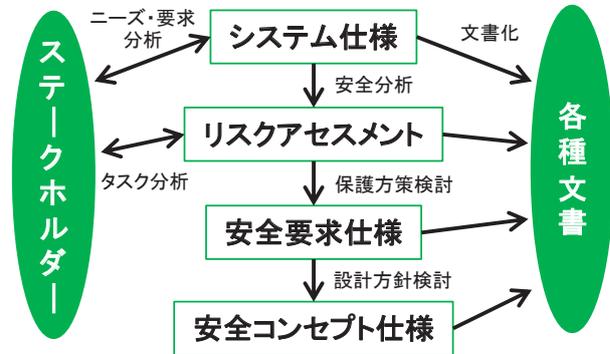


図2. コンセプト策定の流れ

## 新規性・優位性

都産技研では、中小企業によるサービスロボットの安全認証取得を簡略化する枠組みを構築している。中小企業はこの枠組みを活用することで、開発の短縮や設計の評価コストの低減が可能となる。

## 産業への展開・提案

- ① ロボットによる案内サービスへの活用
- ② コンセプトの継承によるロボット開発支援
- ③ 安全認証取得への技術開発支援
- ④ 東京ロボット産業支援プラザの試験機を活用した評価試験の実施

共同研究者 村上真之、佐藤研（ロボット開発セクター）